

令和7年度 国語科 年間指導計画 第4学年

東広島市立高屋西小学校

学期	月	単元名	時数	単元の目標	他教科等との関連
前期	4	もしも、こんなことができるなら	2	互いの考えに関心を持ち、共通点や相違点に着目しながらやりとりを続けることができる。	
		想像したことを音読で表そう「こわれた千の楽器」	8	登場人物の様子や気持ちを想像し、想像したことを音読で表現することができる。	
		漢字を使おう 1	1	3年生までに習った漢字を使って、文を書くことができる。	
		図書館へ行こう	2	日本十進分類法や本の作りについて理解し、図書館を活用することができる。	
		話を聞いて質問しよう	5	分からないことがないか気をつけながら話を聞いて、メモを取り、質問を考えることができる。	社会
	5	漢字辞典の使い方	2	漢字辞典の仕組みと使い方を知り、漢字の学習に活用することができる。	
		文章の組み立てをとらえよう「ヤドカリとイソギンチャク」	8	ヤドカリとイソギンチャクの関係を伝えるために、筆者がどのように文章を組み立てているのか考えることができる。	
		漢字を使おう 2	1	3年生までに習った漢字を使って、文を書くことができる。	
		じょうほうのとびら：引用する	2	引用の仕方やルールについて理解して、学んだことを生かしながら文や文章を書こうとしている。	総合
	5・6	わたしのクラスの「生き物図かん」	9	段落どうしのまとまりを考えて、リーフレットを作ることができる。	
	6	物語が変化する場面をとらえよう「走れ」	8	物語の山場で、何がどのように変化したかを考え、考えたことを話し合うことができる。	
		漢字を使おう 3	1	3年生までに習った漢字を使って、文を書くことができる。	
		人物の気持ちと行動を表す言葉	2	人物の気持ちと行動を表す言葉について理解し、意図に合った言葉を選んで文を書くことができる。	
		山場のある物語を書こう	8	組み立てをくふうして、山場のある物語を書くことができる。	書写
	7	漢字を使おう 4	1	3年生までに習った漢字を使って、文を書くことができる。	
		ローマ字の書き方	2	ローマ字による日本語の音の表し方や二通りの書き方を理解し、ローマ字を読んだり書いたりすることができる。	外国語活動
		表し方のくふうを考えよう「広告を読みくらべよう」	6	二つの広告を読み比べて表し方の工夫を読み取り、なぜ違いがあるのかを考えることができる。	
		述語の形、だいじょうぶ？	2	文に合った述語の形について理解し、主語と述語を適切につなげて文を書くことができる。	
		四年生の本だな	2	幅広く読書に親しみ、自分の興味に応じた本を選んで読むことができる。	
	8・9	ふしぎ/よかったなあ	2	詩に描かれた情景について想像を広げながら、詩を音読することができる。	
		お願いやお礼の手紙を書こう	4	相手や目的を考えて、お願いやお礼の手紙を書くことができる。	社会
		ことわざ・故事成語を使おう	4	ことわざや故事成語について意味や使い方を理解し、文や文章を書くことができる。	
		クラスで話し合って決めよう	6	役割を意識しながら、クラスで話し合うことができる。	
		漢字を使おう 5	1	3年生までに習った漢字を使って、文を書くことができる。	
		文の組み立てと修飾語	2	主語、述語、修飾語それぞれの働きを理解し、文の構成を捉えることができる。	
	10	題名の持つ意味について考えよう「一つの花」	10	だいたいな言葉に着目し、「一つの花」という題名の意味について考えたことを伝え合うことができる。	
		漢字を使おう 6	1	3年生までに習った漢字を使って、文を書くことができる。	

後期	10	和室と洋室のよさをしょうかいしよう「くらしの中の和と洋」	8	自分の考える和室と洋室のよさについて、書かれていることの要約を用いて紹介することができる。	社会
		じょうほうのとびら：観点を立ててくらべる	2	観点を立てて情報を比較することについて理解し、情報を分かりやすく整理することができる。	社会
		「和と洋新聞」を作ろう	7	目的に合わせて材料を整理し、「和と洋新聞」を作ることができる。	社会
		つなが言葉	2	つなが言葉の働きを理解して、文や文章の中で正しく使うことができる。	
	11	聞いてほしいな、こんな出来事	6	身の回りの出来事と自分の気持ちが聞く人に伝わるように、工夫して話すことができる。	
		じゆく語の意味	2	二字熟語の構成について理解し、文や文章の中で使うことができる。	
		人物の気持ちの変化を伝え合おう「ごんぎつね」	13	登場人物の気持ちは、どのように変化したのか、また、それはなぜなのかを想像して伝え合うことができる。	図画工作
		漢字を使おう 7	1	3年生までに習った漢字を使って、文を書くことができる。	
		人物のせいかくと行動を表す言葉	2	人物の性格と行動を表す言葉について理解し、意図に合った言葉を選んで文を書くことができる。	
	12	言葉の意味と使い方	4	複数の意味を持つ言葉があることを理解し、意味を考えて文の中で使うことができる。	
		百人一首に親しもう	2	短歌の言葉の響きやリズムに親しみ、かるた遊びを楽しむことができる。	
		ブックトークをしよう	4	ブックトークを通して、読書によって必要な知識や情報が得られることを知り、幅広く読書に親しむことができる。	
	1	漢字を使おう 8	1	3年生までに習った漢字を使って、文を書くことができる。	
		日本語の数え方について考えよう「数え方を生み出そう」	10	日本語の数え方に対する筆者の考えを捉えて、自分の考えを広げることができる。	
		漢字を使おう 9	1	3年生までに習った漢字を使って、文を書くことができる。	
		じょうほうのとびら：理由をぎんみする	2	考えの理由を吟味することについて理解し、話や文章を書くことができる。	
		自分なら、どちらを選ぶか	9	理由を吟味しながら、自分の考えを書くことができる。	
	2	調べたことをほうこくしよう	9	身の回りのことについてグループでアンケートを行い、調べたことを分かりやすく報告することができる。	社会
		漢字を使おう 10	1	3年生までに習った漢字を使って、文を書くことができる。	
		同じ読み方の漢字	2	同じ読み方の漢字について理解して、文や文章の中で使い分けることができる。	
	2・3	考えたことを文章にまとめよう「世界一美しいぼくの村」	12	物語の終わり方について、感じたことや考えたことを文章にまとめることができる。	
	3	漢字を使おう 11	1	3年生までに習った漢字を使って、文を書くことができる。	
		十年後のわたしへ	7	十年後の自分に向けて、今の自分のことを伝える手紙を書くことができる。	
年間授業時数			210		